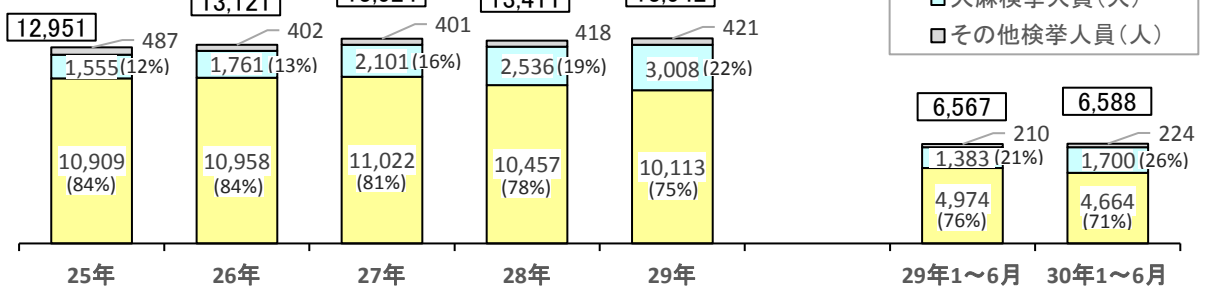
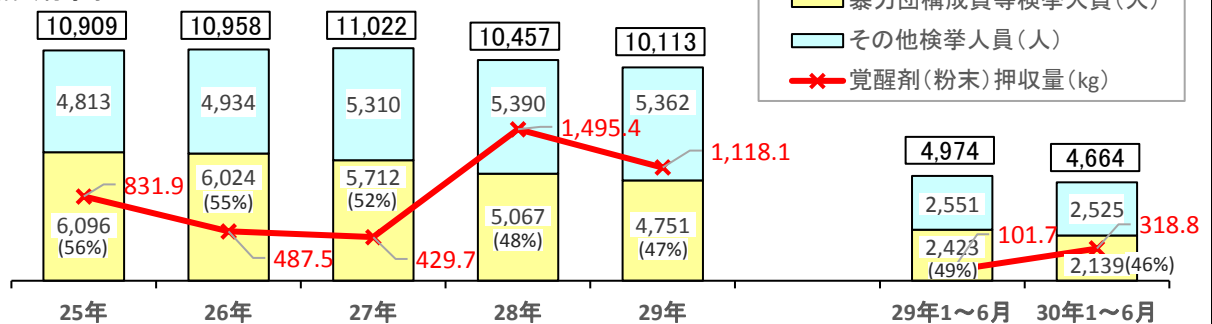


1 薬物情勢

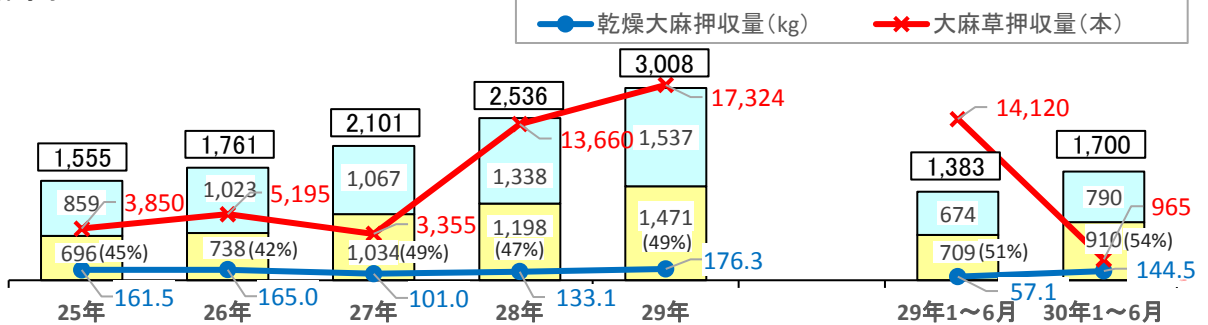
(1) 全薬物事犯



(2) 覚醒剤事犯



(3) 大麻事犯



2 警察における薬物再乱用防止対策

(1) 覚醒剤事犯の再犯者率

○ 再犯者率

- ・ 平成29年：65.7%
- ・ 平成30年上半期：66.5%

○ 特徴

- ・ 若年層の検挙人員が減少
- ・ 40歳代以上の検挙人員が増加、再犯者率が高水準で推移



(2) 警察における薬物再乱用防止対策

○ 対象者

執行猶予判決が見込まれる薬物乱用者やその家族等

○ 内容

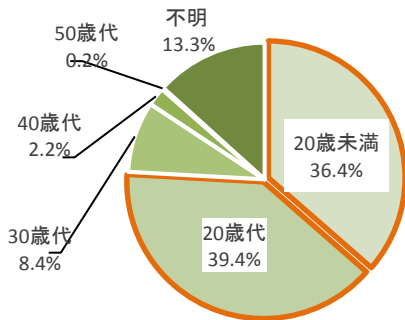
再乱用防止のためのパンフレットを供覧・配布

全国の精神保健福祉センター、家族会等の相談窓口を紹介するなど情報提供を実施

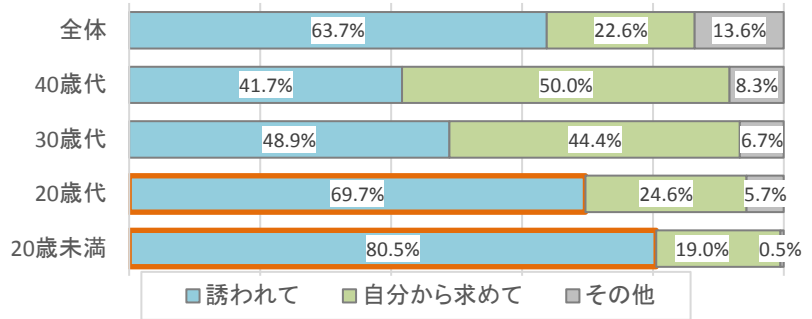


1 大麻乱用者の実態に関する調査結果(対象者535人)

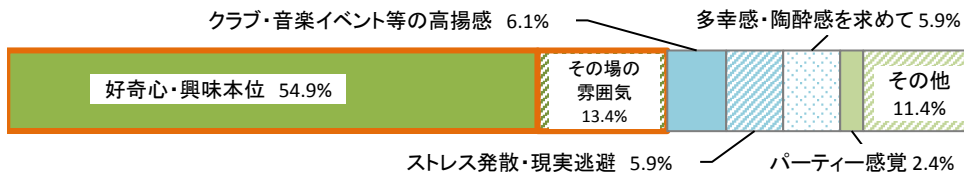
大麻の初回使用年齢層構成比率



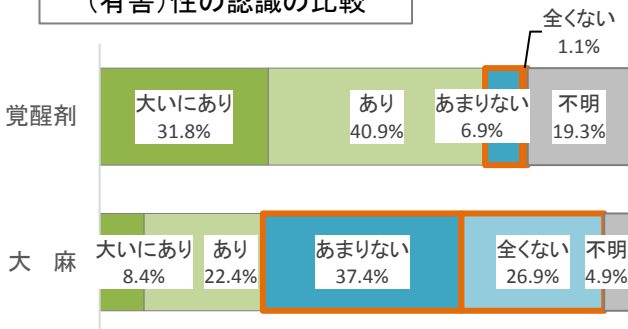
初めて大麻を使用した経緯



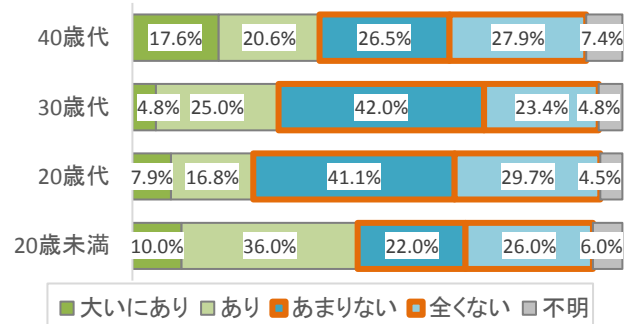
初めて大麻を使用した動機



大麻及び覚醒剤に対する危険(有害)性の認識の比較



大麻に対する危険(有害)性の認識



2 警察における総合的な大麻事犯対策

(1) 大麻事犯の徹底検挙

供給の遮断

○ 積極的な情報収集

- ・ 大麻供給事犯にかかる情報収集の強化
- ・ 大麻を供給する薬物犯罪組織の実態解明

○ 薬物犯罪組織の弱体化及び壊滅

- ・ 突き上げ捜査による薬物犯罪組織中枢の検挙
- ・ 麻薬特例法の積極的適用による薬物犯罪収益等の剥奪

需要の根絶

○ 末端乱用者の徹底検挙

(2) 効果的な広報啓発活動の実施

- 大麻の有害性に関する誤った認識の払拭・正しい理解の促進
- 教育機関等との連携及び対象に適した訴求効果の高い広報啓発活動の実施

特に20歳代以下の若年層に対して…

- ・ 大麻を乱用することの危険性、有害性に関する具体的な教示
- ・ 大麻の乱用への勧誘に対する対応方法の教示 等